

思いやり

～たすけ合う、ひきうける、
わけあう、声をかける～



岩国中学校 第1学年 学年通信

第10号 令和2年2月14日

寒さのなかにも、どこことなく春の気配が感じられる今日この頃です。

2月6日に行われました職業講話では、仕事のやりがいや大変なこと、また、中学生のうちにやっておくべきことなどいろいろな話を聞くことができました。生徒たちは、日頃聞くことができない職業の話を聞くことができて大変有意義な時間を過ごすことができました。今回学んだことを来年の職場体験学習につなげていきたいと思います。

※生方ありがとうございました※

～職業講話の感想から～

自衛隊のような、礼儀正しく強い人になるために、今のうちからやっておくべきことが分かった。やっぱり、どの仕事でも、あいさつは基本中の基本であり、今のうちからやっておいた方が良くとても大切なことだということが分かった。



普段の生活や学校では、知ったり学んだりすることができない内容を知ることができて、とてもよかった。プロフェッショナルはやっぱり違うなあと思った。将来のことが、自分の中であまり分らなかったけど、話を聞いて、将来が少し楽しみになったし、先が見えた気がしました。



料理人のお話では、お客様のことを考えて仕事をされているんだと感じました。相手を思いやり、好きなことを仕事にしていくことは、大切だと思いました。空港職員のお話も、安全のことを考えて、お客様のため毎日点検し、日々頑張っているんだと思いました。



それぞれに違った良いところや、やりがいがあり、いろんな苦労もたくさんあることを知れました。大変なことばかりだと思うけど、それ以上にやりがいや、楽しいことがたくさんあるんだなと思いました。この機会を通して、自分の進路を見直すことができました。



将来、あまりなりたいたとは思っていなかった職業だけれど、話を聞いて、こんな進路をたどって、こんなことを頑張ればいいんだなと分かり、なりたいたと思うようになりました。学校生活でも役に立つアドバイスもしてもらったので、心がけるようにしたいです。

今までは、仕事というと、「生活をするため」「お金を稼ぐため」という考えが強かったけど、講話を聞いて、仕事を誇りをもってやっている方がたくさんいるんだなと思いました。

こうやって講話を聞くと「ああ～やっぱり職業につくには、こういう道のりがあった上で仕事をしていたんだなあ」と思うことができたので、自分的には、良い経験になったんじゃないかなと思います。

